

発 言 通 告 書

令和3年6月15日

松山市議会議長 若江 進 殿

松山市議会議員 杉村千栄

次のとおり通告します。

発言順位	19	受領日時	6月15日 午前 9時 30分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 30 分
答弁を求める者	・市長 ・農業委員会会長	・教育長	・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	コロナ禍での本市職員の勤務状況について	(1) 時間外勤務の状況について ① コロナ関係業務にあたった職員の時間外勤務について ② 月 80 時間以上及び月 100 時間以上の時間外勤務を行った職員数とその割合について さらに、年 720 時間以上の時間外勤務を行った職員数について (2) 今年度取った対策について (3) 職員を増員することについて
2	「生理の貧困」をなくす取組について	(1) 女性のための相談強化等事業について ① 委託団体の選定方法について ② 事業終了後も本市の取組を継続することについて (2) 教育現場の取組について ① 生理用品の提供場所と提供方法について ② 提供された生理用品の返還を求めないことについて (3) 小・中学校での性教育の現状と包括的な性教育の必要性について
3	コロナ禍により「家計急変」した子育て世帯への支援について	(1) 国民健康保険制度について ① コロナ禍により保険料が減免された世帯数について ② 子どもの均等割保険料の軽減の見込みについて (2) 子育て世帯生活支援特別給付金について ① 「家計急変」の目安となる収入額について ② 制度周知の際、目安となる金額を例示することについて

